

1. 狛猫(こまねこ)



2008年12月22日

リコーGR DIGITAL

GRレンズ5.9mmF2.4固定装着
(ライカ判換算28mm)

1/1.8型 有効813万画素 CCD

掛川市下西郷 龍尾神社

16:50頃(既に薄暗い)、曇り。

ISOオート、WBオート、F2.4、AE、露出補正-0.7EV、JPEG
ラージファイン

二匹の狛犬の間にドラえもんを置いてみた、質感が失われぬ範囲でもう少しマイナス補正すべきだったか。

2. みつめる



2009年1月18日

コニカミノルタDiMAGE A2

7.2~50.8mmF2.8~3.5固定装着
(ライカ判換算28~200mm)

2/3型 有効804万画素 CCD

掛川市西南郷 掛川花鳥園

縮退修理(プログラムAE専用化)したDiMAGE A2で撮影。

ISOオート、WBオート、プログラムAE、露出補正なし、JPEGラージファ
イン

3. インコ



2009年1月18日

コニカミノルタDiMAGE A2

7.2~50.8mmF2.8~3.5固定装着
(ライカ判換算28~200mm)

2/3型 有効804万画素 CCD

掛川市西南郷 掛川花鳥園

縮退修理(プログラムAE専用化)したDiMAGE A2で撮影。

ISOオート、WBオート、プログラムAE、露出補正なし、JPEGラージファ
イン

4. 堕ちた花



2009年3月29日

ニコンD70

タムロン18~270mmF3.5~6.3Di2 VC
(ライカ判換算27~405mm)

APS-Cサイズ 有効610万画素 CCD

掛川氏萩間 原泉小学校の南

ISO200、WBオート、絞り解放、AE、露出補正なし、JPEGラージファイン

タムロン18~270mmVCのシェイクダウン・テスト。

直射日光下のD70背面LCDでは、ハイライト部の白トビに気がつきませんでした。D70の1005分割RGB測光を信用していたのですが、10分割測光のD100に劣ると感じました。

5. 納涼祭2



2009年8月9日

富士写真フィルムFinePix F11

8~24mmF2.8~5
(ライカ判換算36~108mm)

1/1.7型 有効630万画素 スーパーCCDハニカムV HR

森町 森町商店街

ISO1600、WBオート、プログラムAE、露出補正なし、JPEGラージ
ファイン

往時(2005年発売)の“超高感度デジタルカメラ”です。
全日本写真連盟掛川支部第一席。

6. 番所大滝(ばんどころおおたき)



2009年8月26日

ニコンF100

シグマ24~70mmF2.8EX

富士フイルム スペリアビーナス800 35mm 36EX (ライカ判)

長野県松本市安曇乗鞍高原温泉

15分の1秒、AE、露出補正なし、ズーム広角端
アングルが上手く、水のボリューム感と岩肌を流れる水の質感の両方が良くて、迫力がある（もっと低速シャッターだったら水が筋になって質感が失われていただろう）、とのこと。

7. 山羊



2009年10月24日

ライカD-LUX3

6.3~25.2mm F2.8~4.9
(ライカ判換算28~112mm)

1/1.65型 有効1020万画素 CCD

朝霧高原 フェアリーテール

ISOオート、WBオート、プログラムAE、露出補正なし、アスペクト比3:2、JPEG Large Fine

思い切って近寄りましたね、コンパクトデジタルカメラなのに精緻な描写（毛並みなど）、コンパクトデジタルカメラでもこれだけ寄ると背景も煩くない、右に回って両目を入れると尚良い、とのこと。

写真では分からぬが山羊は非常に人懐こくて激しく動き回っており、フレーミングが精一杯でアングルを選ぶ余裕など無かったし、目にピントが来たのは幸運。

8. 菜の花



2010年3月22日

ニコンD300

シグマ120~400mmF4.5~5.6 DG APO OS HSM
(ライカ判換算180~600mm)

APS-Cサイズ 有効1230万画素 CMOS

掛川市大坂 掛川市文化会館シオーネの西

ISO400、WBオート、絞り開放、AE、露出補正なし、JPEGラージファイン

カメラとレンズのシェイクダウン・テスト。

望遠レンズでちょっと引いててボケの効果が綺麗、ちょっと菜の花以外のバックを入れてあるが入れない方が菜の花が引き立つだろう、とのこと。

9. 出番待ち



2010年4月4日

ニコンD2X

AF-S DX VRニッコール18~200mmF3.5~5.6G ED
(ライカ判換算27~300mm)

APS-Cサイズ 有効1240万画素 CMOS

掛川市西大淵 三熊野神社

ISO400、WBオート、プログラムAE、露出補正なし、JPEGラージファイン（三熊野神社大祭、曇り）

うまく演出してポーズを付けたように見える、芝居の一コマの様な面白さがある、シャッターチャンスが素晴らしい、3人の視線が揃っている、とのこと。

演出は全くない。

全日本写真連盟掛川支部第二席。

10. 新幹線



2010年7月25日

松下電器産業DMC-FZ28

4.8~86.4mmF2.8~4.4固定装着
(ライカ判換算27~486mm)

1/2.33型 有効1010万画素 CCD

浜松市中区 JR東海浜松工場

ISOオート、WBオート、プログラムAE、露出補正なし、JPEGラージファイン

新しい新幹線車両の鼻先の特徴を良く捉えており、アングルの制約が多かったことを考えれば上手い、とのこと。

猛暑で、数コマ撮影しただけで、引き上げざるを得なかった。

11. ビール売りの少女



2010年8月8日

松下電器産業DMC-FZ28

4.8~86.4mmF2.8~4.4固定装着
(ライカ判換算27~486mm)

1/2.33型 有効1010万画素 CCD

東京都文京区 東京ドーム

ISOオート、WBオート、プログラムAE、露出補正なし、JPEGラージファイン

EVFカメラのタイムラグで、少し後ピン。

けっこう暗い中で動きのある可愛いお嬢さんの生き生きした姿を捉えています、くりくりとした眼にキャッチライトが入ってコップをちょっと持ち上げて「如何」っていう誘い水を向けてるような雰囲気がなかなか良いですね、目の前に来たところをすかさずシャッターを切ったので画面一杯でもうギリギリですがバックの雰囲気も上手く捉えられていてなかなかこれもスナップとしては生き生きしたところを描写出来ているなと思います、とのこと。

全日本写真連盟掛川支部第二席。

12. 世界糖尿病デー



2010年11月14日

ペンタックスK-x白

タムロンAF18~200mmF3.5~6.3Di2
(ライカ判換算27~300mm)

APS-Cサイズ 有効1240万画素 CMOS

掛川市掛川 二の丸美術館

ISOオート、WBデイライト、プログラムAE、露出補正なし、JPEGラージ
ファイン

掛川城天守閣は毎年11月14日には青くライトアップされる。

立体感もあり右の松と左の城のバランスもなかなか堂々としていますよね、不思議な色合いになってこれはホワイトバランスが太陽光だから余計そういう感じが強調されますよね、背景は雲ですが薄暮の頃を狙ったので全体のバランスが取れていますね、それだけ松のシルエットやお城の輪郭が浮かび上がって全体が力強く表現できたと思いますね、とのこと。